



Manet's Luncheon on the Grass and the Thai Villagers, photograph-video, 16 min, 2008

京都市立芸術大学 × 京都芸術センター

アーティスト・イン・レジデンスプログラム 2014

アラヤー・ラートチャムルーンズック 特別授業

日時：5月21日（水） 午後5時30分～7時

会場：京都市立芸術大学 大学会館交流室

レクチャー：アラヤー・ラートチャムルーンズック（映像作家・チェンマイ大学教授／タイ）

対談：小山田 徹 教授（京都市立芸術大学美術研究科彫刻専攻）

※参加無料・申込不要／一般公開授業です。学外の方もご参加いただけます。（通訳有り）

問合せ：京都市立芸術大学 TEL: 075-334-2220 / E-mail: intl-r@kcua.ac.jp（国際交流室）

アクセス：〒610-1197 京都市西京区大枝沓掛町 13-6

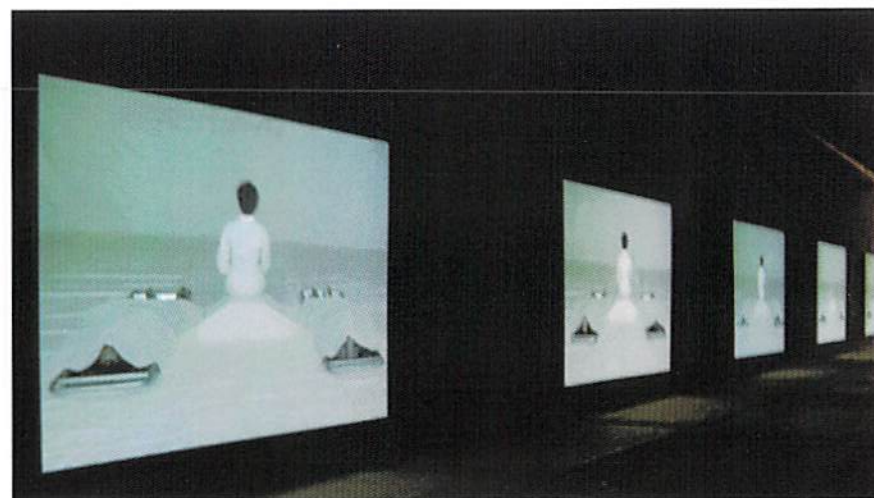
HP <http://www.kcua.ac.jp/access/>Araya Rasdjarmrearnsook
アラヤー・ラートチャムルーンズック

（タイ・チェンマイ在住 / 1957年生まれ）

東南アジアを代表する映像作家。シラハコーン大学でMFA取得。現在、アーティスト活動に加え、チェンマイ大学で教鞭をとる。女性、死、個人のアイデンティティといったテーマを映像、写真、インスタレーション、などのメディアで発表している。近年は、2013年ドクメンタ、2012年サンフランシスコアジア美術館、2010年シドニー・ビエンナーレなどで作品を発表。代表作「ふたつの惑星」シリーズ（2008）では、チェンマイの自宅近くの村人達を集め、戸外で19世紀のフランス名画の複製を鑑賞し自由に会話をしている様子を記録した作品を発表し、非西洋文脈における美術受容のあり方を捉える表現が高く評価を受けた。日本では、国立国際美術館「風穴：もうひとつのコンセプトアリスム、アジアから」（2011）展、横浜美術館「熱々！東南アジアの現代美術」（2013）、堂島リバービエンナーレ（2013）などに出演。



ドクメンタ、シドニービエンナーレなど国際展で高い注目を集め、東南アジアを代表する映像アーティスト、アラヤー・ラートチャムルーンズック氏による特別授業を開講します！！



Conversation I, video installation, 2005

主催：京都市立芸術大学・京都芸術センター | 助成：平成26年度文化庁文化芸術の海外発信拠点形成事業

京都市立芸術大学
Kyoto City University of Arts | Founded in 1987

